（構造検定の方法）

第百八十三条　質量計の構造検定の方法は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

（削る）

（削る）

二　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二六）附属書

三　（略）

（器差検定の方法）

第二百四条　質量計の器差検定の方法は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

（削る）

（削る）

二　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二六）附属書

三　（略）

（性能に係る技術上の基準）

第二百十一条　質量計の性能に係る技術上の基準は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

（削る）

（削る）

二　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二六）附属書

三　（略）

（使用公差）

第二百十二条　質量計の使用公差は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

（削る）

（削る）

（削る）

二　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二六）附属書

三　（略）

（性能に関する検査の方法）

第二百十三条　質量計の性能に関する検査の方法は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

（削る）

（構造検定の方法）

第百八十三条　質量計の構造検定の方法は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

二　ホッパースケール　日本産業規格Ｂ七六〇三（二〇二四）附属書

三　充塡用自動はかり　日本産業規格Ｂ七六〇四―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇四―二（二〇二一）

四　コンベヤスケール　日本産業規格Ｂ七六〇六―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇六―二（二〇一九）

五　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二四）附属書

六　（略）

（器差検定の方法）

第二百四条　質量計の器差検定の方法は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

二　ホッパースケール　日本産業規格Ｂ七六〇三（二〇二四）附属書

三　充塡用自動はかり　日本産業規格Ｂ七六〇四―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇四―二（二〇二一）

四　コンベヤスケール　日本産業規格Ｂ七六〇六―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇六―二（二〇一九）

五　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二四）附属書

六　（略）

（性能に係る技術上の基準）

第二百十一条　質量計の性能に係る技術上の基準は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

二　ホッパースケール　日本産業規格Ｂ七六〇三（二〇二四）附属書

三　充塡用自動はかり　日本産業規格Ｂ七六〇四―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇四―二（二〇二一）

四　コンベヤスケール　日本産業規格Ｂ七六〇六―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇六―二（二〇一九）

五　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二四）附属書

六　（略）

（使用公差）

第二百十二条　質量計の使用公差は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

二　ホッパースケール　日本産業規格Ｂ七六〇三（二〇二四）附属書

三　充塡用自動はかり　日本産業規格Ｂ七六〇四―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇四―二（二〇二一）

四　コンベヤスケール　日本産業規格Ｂ七六〇六―一（二〇二四）附属書及び日本産業規格Ｂ七六〇六―二（二〇一九）

五　自動捕捉式はかり　日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇二四）附属書

六　（略）

（性能に関する検査の方法）

第二百十三条　質量計の性能に関する検査の方法は、それぞれ次の各号に掲げる日本産業規格による。

一　（略）

二　ホッパースケール　日本産業規格Ｂ七六〇三（二〇二四）附属書